

令和5年度 事後評価シート

施策	36 循環型社会の構築と良好な生活環境の保全
K G I	<p>①一般廃棄物の1人1日当たり排出量 【基準値】886g/人・日（令和2年）【目標値】861g/人・日</p> <p>②産業廃棄物不適正処理事案改善率 【基準値】92.9%（令和4年）【目標値】93.5%</p> <p>③大気・水質環境基準達成率【基準値】86.3%（令和3年）【目標値】100% 【参考指標】海洋ごみの回収量【基準値】412t（令和3年度）【目標値】600t</p>

【細施策シート】

		担当部局	県民環境部					
細 施策	36-4 海洋ごみ対策	施策KGI	①					
K G I	海洋ごみの回収量							
	KGI種別	上がると良い指標	R 5 年 度	R 6 年 度	R 7 年 度	R 8 年 度		
	時点・期間	R 3 年 度	時点・期間 R5年度	時点・期間 R6年度	時点・期間 R7年度	時点・期間 R8年度		
	現状値	412 t	目標値	600 t	目標値	600 t	目標値	600 t
			実績値	512 t	実績値	t	実績値	t
			達成率	85.33 %	達成率	%	達成率	%
		判定	未達成	判定		判定		
5 年 度	要因分析 【必須】	「海洋ごみ対策事業費」の海洋ごみ重点回収事業により、県と市町が海岸漂着ごみを回収したが、国庫補助金の内示減により事業費が削減されたほか、例年より台風や大雨が少なかったため山林からの流木の漂着も少なかったことから、回収量（重量）が目標値を下回った。						
	改善の方向性 【必須】	限られた予算の中でKGI目標を達成（海洋ごみ回収量の増）するためには、効率的なごみ回収が求められる。令和5年11月に実証事業を行った「上陸母船を用いた海洋ごみ巡回回収」は、効率的に立入困難地域のごみ回収を行うことが可能であり、6年度から「3カ年緊急対策事業」として実施する。						